腰壁とハンドレールの組み合わせのバルコニー手摺設定

文書管理番号：1018-01

Q.質 問

バルコニーの手摺を、側面は腰壁手摺で前面はハンドレールを付けたい。

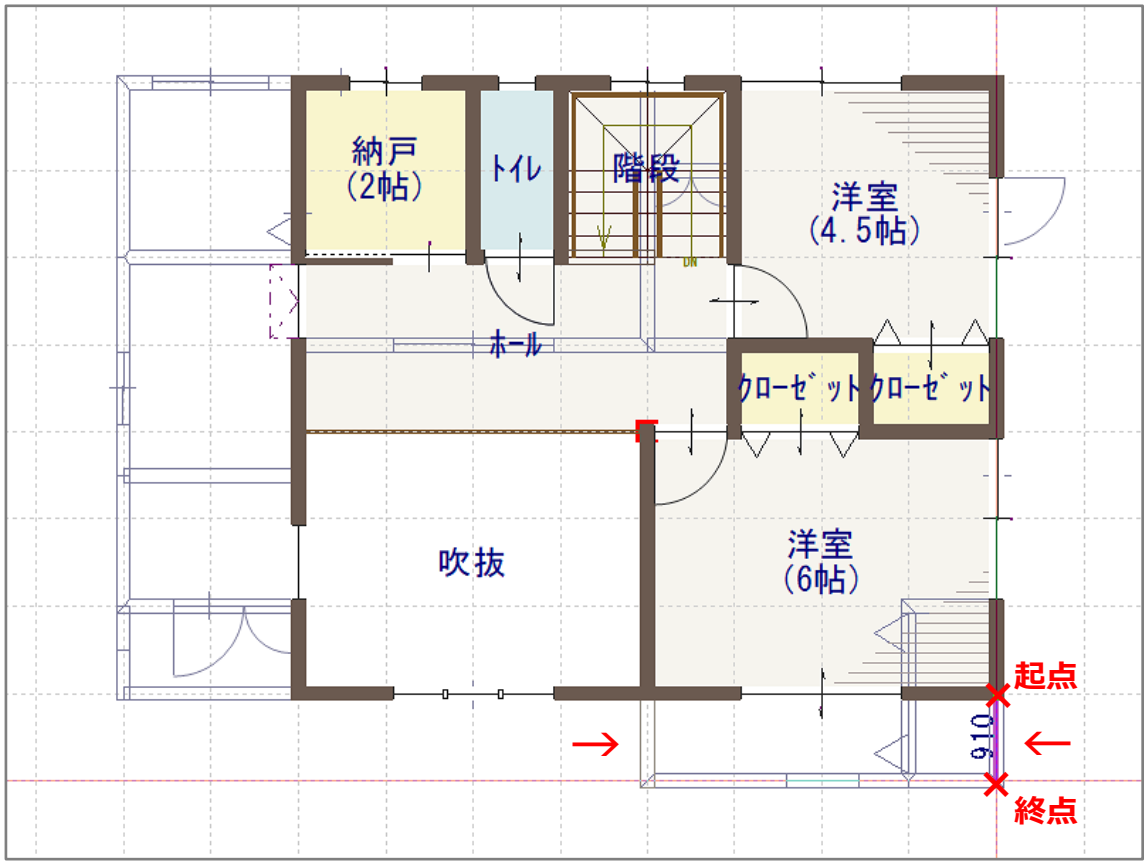
A.回 答

ひと続きのバルコニーで、設定できる手摺の種類は 1 種類のみです。そのため、腰壁手摺とハンドレールの組み合わせにしたい場合は、腰壁手摺の部分を外部腰壁で入力します。

操作手順

① (壁)の(外部腰壁)をクリック

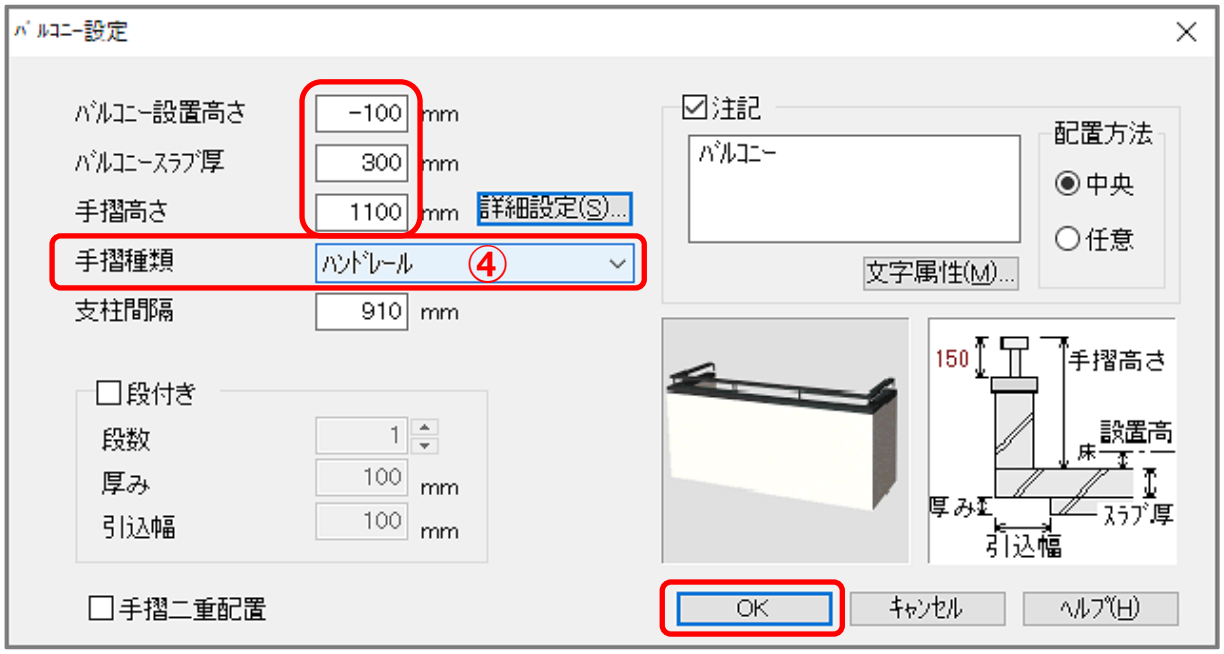
② バルコニーの側面の部分に外部腰壁を配置



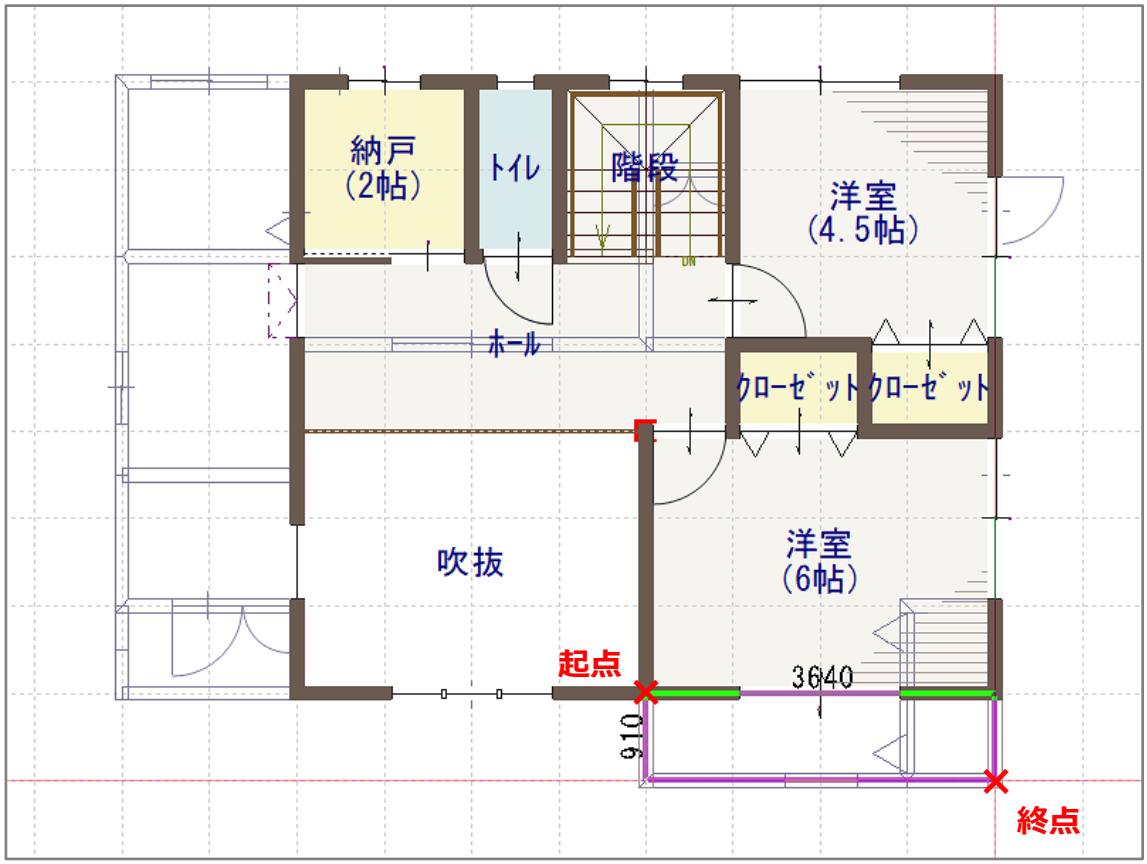
③ (付属品)の(バルコニー)をクリック

＊　バルコニー設定の画面が表示されます。

④ 手摺種類から「ハンドレール」を選択し、バルコニー設置高さ・スラブ厚・手摺高さを設定して、「OK」をクリック



⑤ (矩形配置)を選択し、起点－終点でバルコニーの床の形状を作成



＊　バルコニーが配置されます。

＊　あらかじめ外部腰壁を配置しているところには、バルコニーの手摺は生成されません。

⑥ (3D パース)で確認

【注意】

バルコニーを配置後、後から外部腰壁を入力すると、バルコニーの手摺と外部腰壁が重なり、3D パースでも重なって表示されます。

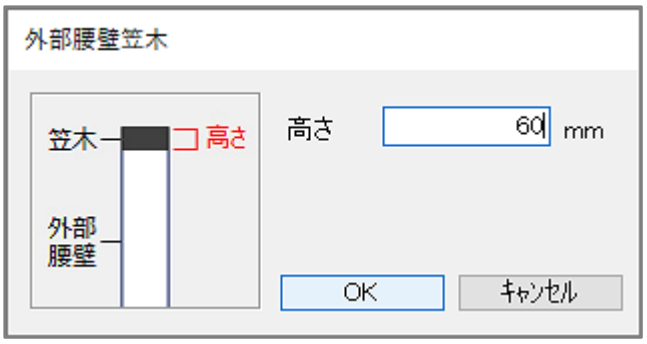
必ず先に外部腰壁を入力し、後からバルコニーを配置してください。

バルコニーに袖壁としてポーチ壁を配置する場合も同様です。

参考①　外部腰壁の笠木設定

外部腰壁の笠木は、3D パースの(作成条件)で設定できます。

(作成条件)の「外部」タブを開き、「外部腰壁笠木」にチェックを入れます。



笠木の高さは、「設定」の外部腰壁笠木の画面で設定できます。

＊　作成条件の設定を変更した場合は、必ず「3 次元データ作成」から再変換をしてください。

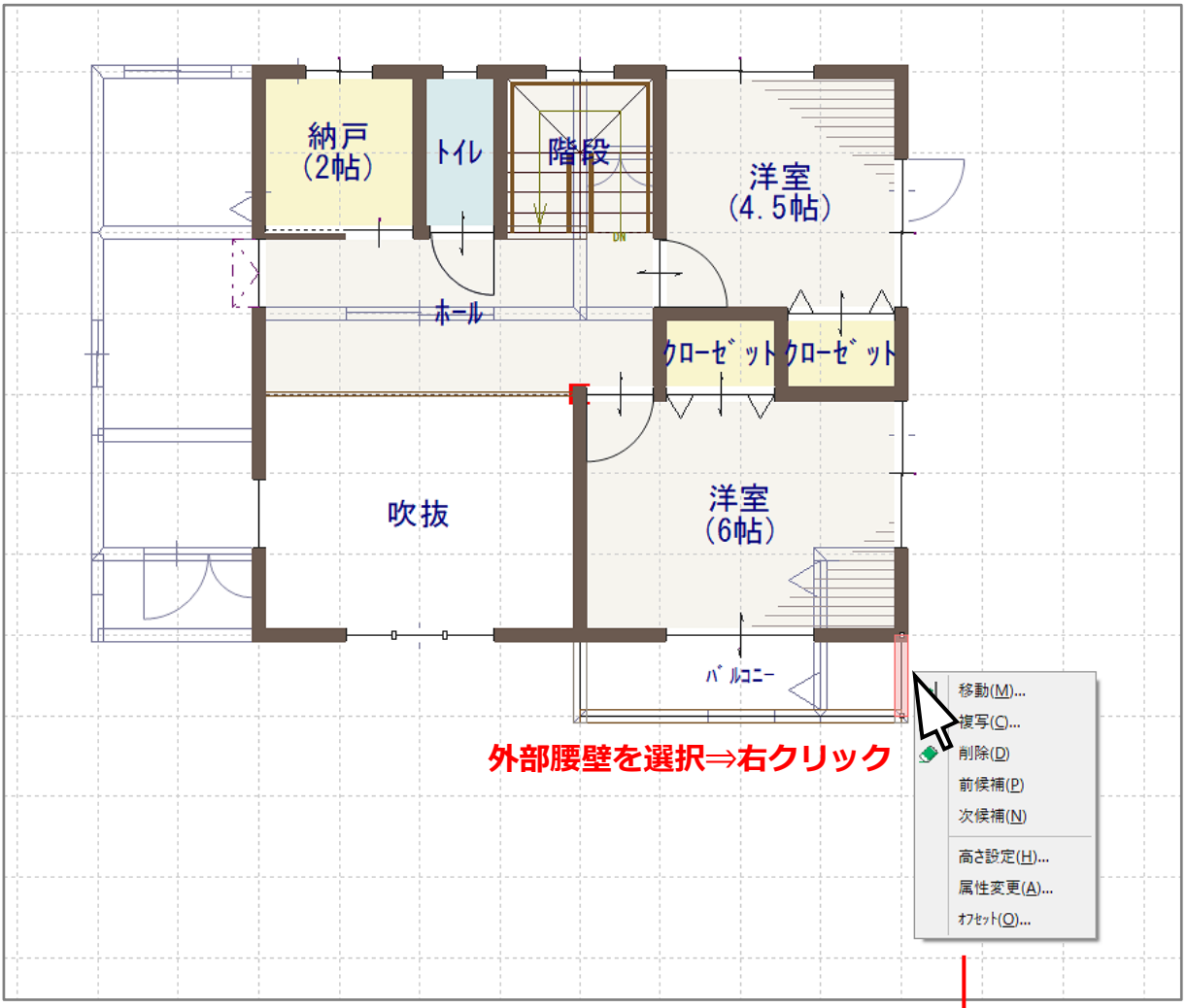
参考②　外部腰壁の高さ設定

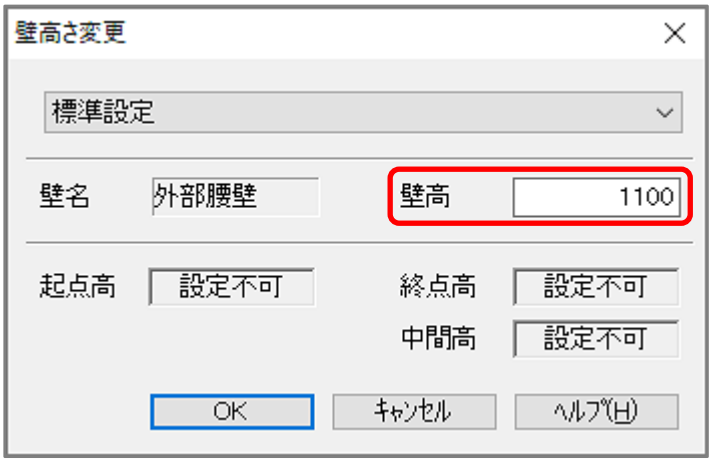
- **プラン図で変更**

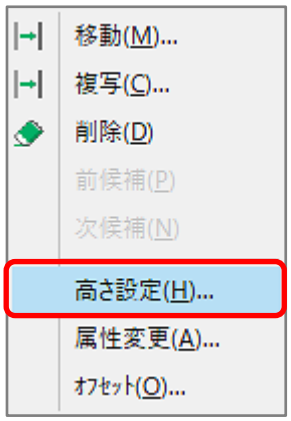
(要素選択)の状態で、高さを変更したい配置済みの外部腰壁を選択後、右クリックします。

右クリックメニューの「高さ設定」から壁高を変更します。

＊　配置済みの外部腰壁をダブルクリックしてもかまいません。







- **3D パースで変更**

選択モードが「同名パーツ」または「パーツ」の状態で、高さを変更したい外部腰壁を選択後、右クリックします。

右クリックメニューの「プロパティ」の「設定」から壁高を変更します。

＊　プラン図の「壁高さ変更」と同じ画面が表示されますので、同様に高さを変更します。

＊　高さを変更したい外部腰壁をダブルクリックしてもかまいません。